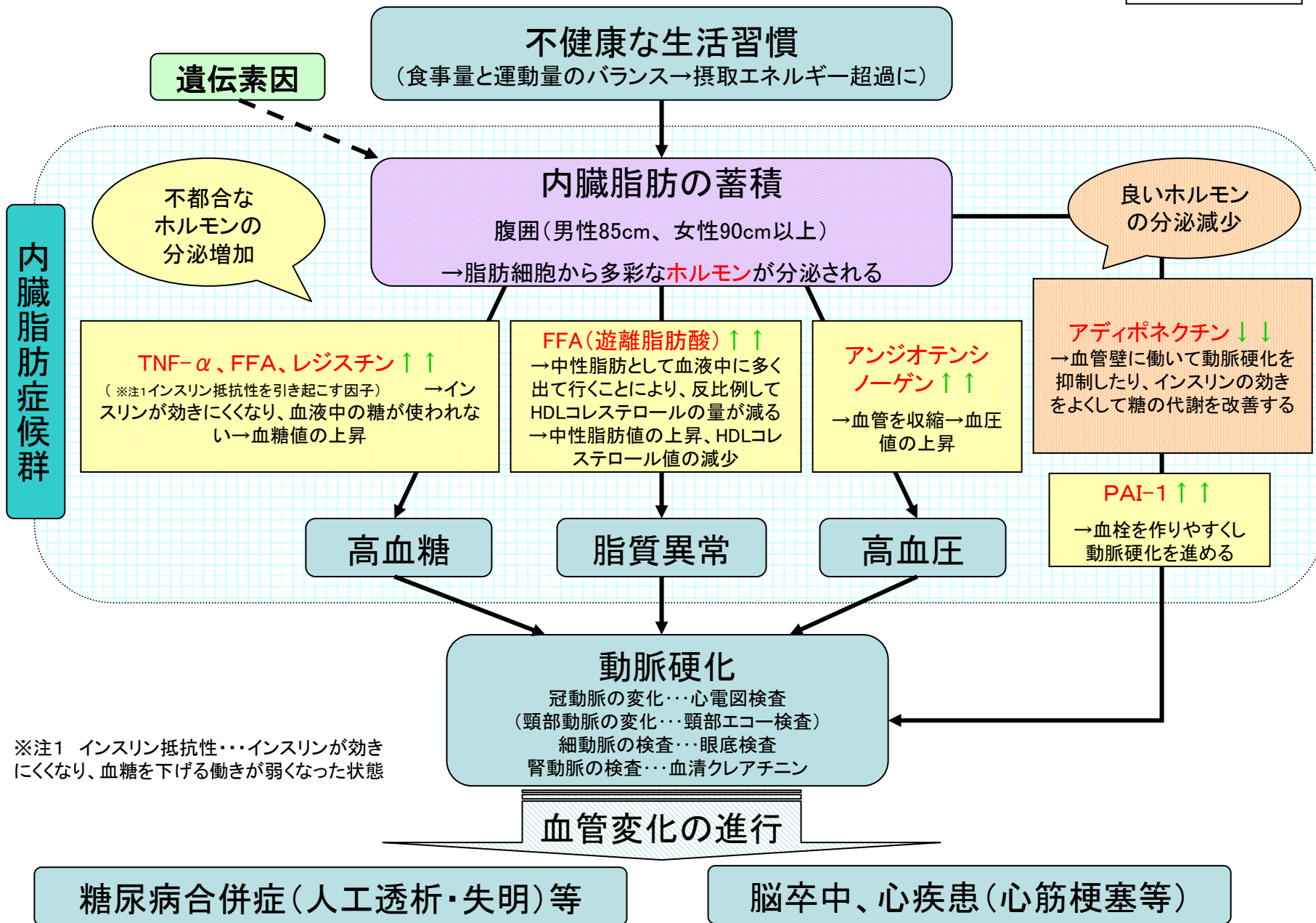


内臓脂肪症候群はなぜ重要か

A-5



※注1 インスリン抵抗性・・・インスリンが効きにくくなり、血糖を下げる働きが弱くなった状態

血管変化の進行

糖尿病合併症(人工透析・失明)等

脳卒中、心疾患(心筋梗塞等)

教材No. A-5

【教材のねらい】

・内臓脂肪症候群への進展の入り口となる内臓脂肪から出てくる生理活性物質が血管変化や代謝障害に対してどのような働きをするのかを知る。

【資料の使い方】

・健診データと照らし合わせて自分の場合はどの症状に該当しているかを確認しながら見ていく。